

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)

【公開番号】特開 2019-135018 (P2019-135018A)
 【公開日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-033
 【出願番号】特願 2019-98913 (P2019-98913)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 31 日 (2019.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が操作する操作手段と、第 1 位置と、その第 1 位置とは異なる第 2 位置との間を動作可能とされる動作手段と、を備える遊技機において、

前記動作手段の動作態様を変化させ、操作に対する前記操作手段の反応の態様を切り替えるための切替手段を備え、

前記動作手段は、

前記操作手段と同期動作させるための同期動作手段と、

前記操作手段と非同期で動作させるための非同期動作手段と、を備え、

前記切替手段は、前記反応の態様の切替を、前記操作手段の非操作時に前記操作手段の配置が操作可能位置で維持された状態で実行可能に構成されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、遊技者が操作する操作手段と、第 1 位置と、その第 1 位置とは異なる第 2 位置との間を動作可能とされる動作手段と、を備える遊技機であって、前記動作手段の動作態様を変化させ、操作に対する前記操作手段の反応の態様を切り替えるための切替手段を備え、前記動作手段は、前記操作手段と同期動作させるための同期動作手段と、前記操作手段と非同期で動作させるための非同期動作手段と、を備え、前記切替手段は、前記反応の態様の切替を、前記操作手段の非操作時に前記操作手段の配置が操作可能位置で維持された状態で実行可能に構成される。